

どうも～AQUAです。

平成21年2月21・22日(土・日)

10:00～、13:00～、15:00～ (1日3回)「1回でテーマ別3本」

憧れの、『中部国際空港セントレア「ロボットショー」』に行ってきました。

当日は、多くの方がご覧になっていただけました。応援も多くあり、嬉しく思いました。

「会場到着」

- 生徒A : なんか大きなパネルがあるな。
生徒B : 少し緊張してきた。
主催者 : 「**グランプリ受賞**」おめでとう！
生徒達 : ありがとうございます。
S 氏 : 今まで通りやればいから・・・
生徒C : S氏(先生)も今回ステージに立
ててくださるのですよね？
S 氏 : ん・・・たいていね。



「ロボットショースタート」

- 生徒達 : いつもよりも観客が多いな・・・
生徒達 : 先生がいないな、
ギミック的なことを聞かれたら
困るな・・・



まずは、「**環境破壊**」について話さなければ・・・

“これ以上環境を破壊してはいけません……”



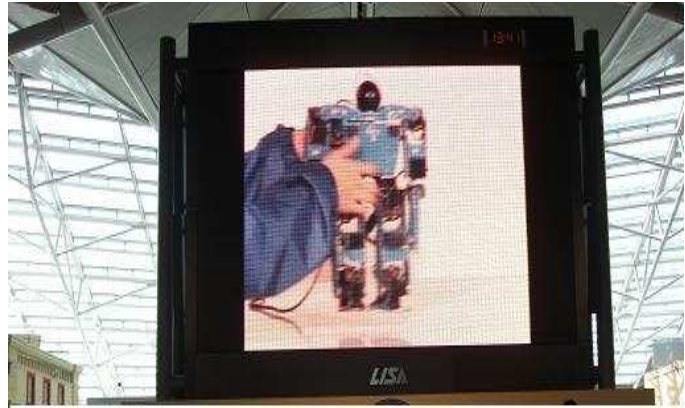
スクリーンが大きくて迫力いっぱい。

何とか一つ目終了！

二つ目は、「医療と介護について…基礎」AQUA_0、ゴキブリ型など
まずい、機構について質問がきたら対応し
ずらい。

…S氏(先生)どこですか？…

機構を正確に説明できる子はインフルエン
ザ中…どうしよう、どうしよう…



S氏：お待たせしました！
メカトロニクス部顧問の
Sです！
「それにしてもセントレア魅力い
っぱいですね〜！」……

生徒達：なるほど、この近くで説明を聞
けるのも最後だな…

二つ目も無事終了！

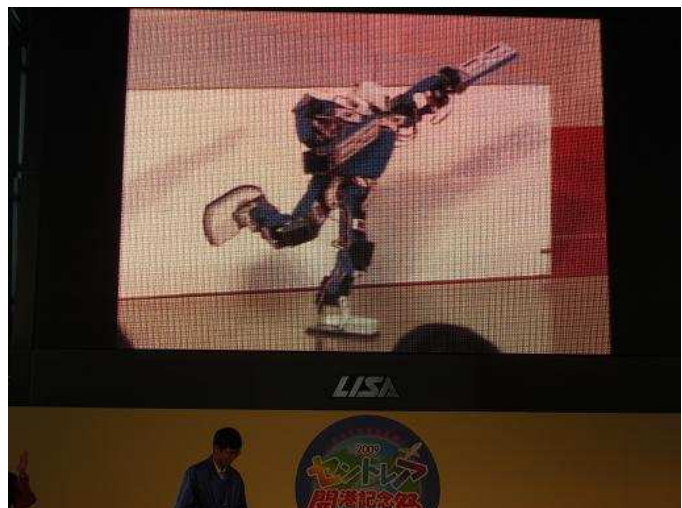


3つ目は「医療、介護への応用について」
(AQUA)

生徒達：出展でAQUAに触れるのは最
後だ、後悔のないようにやるぞ〜

頑張れAQUA

「前転」も全て予定通りきめてくれ
ました。



観客様：すごい、何なのあのロボット、本当に高校生が開発したの？

子ども：お母さん、AQUAと写真が撮りたいよ〜

S氏：はい！いいですよ。お母さんも持って撮影してくださいね。AQUAを持ってみて何か感
じませんか？このAQUAの大きさは約50cmで重さは2.85kgです。お子さんが生ま
れてきて初めて抱っこした時を思い出しませんか？

母親：本当だ！感動しますね。

◎最初、長いだろうと考えていたセントレアの出展も、終わってみると短く感じました。

僕たちは、S氏から「ものづくり」は「思い出づくり」と教えてもらい、気楽にやれたことがこの奇跡に繋がったと思います。技術的に分からないときや、精神的につらい時など、いつも先生が朝早くから夜遅くまで教えてくださいました。出展・大会のほとんどは土・日ですので、先生の休みをなくしたり、財布の中身にも頼っていたのも事実です。しかし、先生は嫌な顔一つせずに関わってくれました。先生は技術者として大切なことはまず「作ろうとしているものがイメージできるか？」「どんなに優秀な人も一人では何もできない」「教えの下にいてもらっては技術に進歩がない・・・俺を踏み台にしてでも乗り越えろ」など、全てがつい最近のように思えます。僕たちはこの出展で、出展としては最後になります。しかし、後輩もS氏(先生)の指導を受け必ず僕たちの実績を超えてくると思います(僕たちも最初は何もできませんでしたので)。皆さん、後輩も応援してあげてください。3年間ありがとうございました。何よりもS氏(先生)とやれて毎日が楽しかったです。また、文科省の上野様には特にお世話になりました。ありがとうございました。次は、3月7日(土)大垣市でのロボットバトル大会となります。これがバトルとしての最後となります。後輩のためにも予選で負けないように全力を尽くします。頑張ります。

セントレアでは、関係者の方々に大変お世話になりました。どうもありがとうございました。また、当日応援していただけたお客様方にも感謝しております。ありがとうございました。それと、中部国際空港㈱のM. Tさんご結婚“おめでとうございます”。幸せになってくださいね。またどこかでお会いできることを楽しみにしております。



M. Tさん“おめでとうございます！”(TEAM AQUA 一同)

AQUA：S氏！今度はバトル大会用にカスタマイズの許可を生徒に早く出して・・・

「ニュートリノRX」

「ニュートリノネロ」

「鉄人4号Jrタイプπ」

「ダイガック」

「アスラ」

など凄いのがエントリーしてるらしいよ？！

S氏：まずは修理しないとね。

